

TPA プログラムに役立つヒント

IQVIA データの不適切な開示を防止する

IQVIA は、IQVIA 第三者アクセス限定ライセンス契約の制限および義務をベンダー様が遵守する上で、役立つと判断したアイデアを共有します。ベンダー様は、IQVIA データを不正な使用、アクセス、開示、流用または誤用から保護するために必要な全ての合理的な措置を講じる必要があります。IQVIA データの不適切な開示を防ぐことは、コンプライアンスを確実にするための 1 つの手段です。そのためのヒントを以下に示します。

IQVIA データの特定

- IQVIA データとは、オリジナルの IQVIA データを含むものとする。 すなわち、市場調査データ
- また、オリジナルの IQVIA データから直接的または間接的に派生した情報も含むものとする。

IQVIA データの機密情報としての取扱い

- IQVIA によって明示的に許可されている場合を除き、IQVIA データをいかなる個人または組織に対しても開示してはならない。
- ベンダー様が自己の機密情報の保護に払うのと同様以上の注意をもって IQVIA データを使用する。
- IQVIA データの関連会社への開示は、TPA 契約に基づきベンダー様の認定関連会社として厳密に指定されたものに限定される。

データ保護／情報セキュリティ

- データ保護およびプライバシーに関して適用される全ての法律を遵守する。
- IQVIA データへの不正アクセス防止のために、相応の効果的なサイバーセキュリティ対策を実施する。

不服従または違反に関する調査および IQVIA への報告

- TPA 契約に基づくベンダー様の義務に関し、認定ユーザーに対する効果的なトレーニングを実施する。
- TPA 契約への違反を監視および検出するための効果的な方法を採用する。
- TPA 契約に準拠していないと思われる状況を迅速に調査する。
- ベンダー様は、IQVIA データの未許可の使用または不正な開示を認知した日から 1 営業日以内に IQVIA に通知する。

第三者アクセス限定ライセンス契約をご確認ください

ご不明な点がある場合は、IQVIA 第三者アクセス限定ライセンス契約をご確認下さい。
本ヒントは、有用なガイドとなることのみを意図したものであり、本契約に基づくベンダー様の法的義務を変更するものではありません。